

「補綴設計と実践的咬合」

本多正明先生講演会

日時：2014年5月11日（日）9：50～16：10 9：00受付開始

会場：宮城県歯科医師会館 5階大ホール

講演内容

近年、歯科臨床の発展には目を見張るものがある。補綴治療において、インプラントを導入することにより、補綴設計の幅が広がり、咬合安定という点からも大きく進歩した。しかし実際、日常臨床においては、まだまだ補綴歯の再治療や欠損補綴、あるいは咬合改善のために補綴治療が必要とされている。

長期間に渡って良好な状態を維持するには、最初の総合診断・治療計画が重要であり、特に複雑なケースにおいて、予後の良否は、炎症のコントロール（カリエス・歯周病）と力のコントロール（咬合安定・構造力学的安定）が十分できているかどうかによる。前者に関しては、Self Care と Professional Care に大きく左右される。一方、後者に関しては、患者ができる対応はわずかで、患者自身が持っている咬合、あるいは我々が与えた治療咬合によって機能を営んでいかざるをえない。

今回は、咬合を実践的にどのようにとらえるか、また、欠損歯列の診断と欠損補綴の設計について考察する。



本多 正明先生

ごあいさつ

山崎長郎先生（SJCD インターナショナル会長）、小濱忠一先生のご指導のもと発足した東北 SJCD は、皆様のご協力により10年目を迎える運びとなりました。現在、各地に12の支部が発足し、SJCD インターナショナルとして2,000名以上の会員にて活動を続けております。また、2年に1回、全国の会員が一堂に集まってケースプレゼンテーションを行う合同例会があります。今年は7月20日（日）、21日（月）に新潟朱鷺メッセで開催されます。

今回は年1回のオープン形式の講演会を国内外で活躍され、咬合に関しては第一人者の本多正明先生をお招きし開催致します。歯科医師だけでなく、コ・デンタルスタッフの皆様にも興味深い内容ですので、明日からの臨床の手助けになるものと確信しております。ぜひ多くの方々にご参加賜りますようご案内申し上げます。

東北 SJCD 会長 菊地 賢
副会長 杉山 豊
副会長 阿部 浩佳

タイムスケジュール

9：50～ 講演会
11：50～ 協賛各社紹介
13：10～ 講演会

略 歴

ほんだ まさあき
本多 正明 先生

【略 歴】

昭和45年 大阪歯科大学卒業
昭和48年 日本歯学センター勤務
昭和53年 日本歯学センター退職
昭和53年 東大阪市にて本多歯科医院開設
昭和47年より平成15年
Dr.Raymond Kim（南加州大学）に師事

【所属学会】

SJ.C.D. インターナショナル 副会長
大阪 SJ.C.D. 最高顧問
日本顎咬合学会 指導医
日本臨床歯周病学会 指導医
OJ ファウンダー
日本補綴学会 会員
日本顎口腔機能学会 会員

【主な書籍】

臨床歯周補綴Ⅰ (第一歯科出版)
臨床歯周補綴Ⅱ マニファ&クリック (第一歯科出版)
咬合採得 (株式会社ヒョーロン)
「欠損歯列」の読み方、「欠損補綴」の設計
(クインテッセンス出版株式会社)

【現在のセミナー】

咬合・補綴治療計画セミナー 主宰
大阪 SJCD レギュラーコース ディレクター
S.K.C.D セミナー
四国 SJCD セミナー

【東北 SJCD10 周年記念講演会 協賛各社】

相田化学工業株式会社
アサヒブリック株式会社
アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Inc
株式会社インプラテックス
ウルトラデントジャパン株式会社

株式会社オプテック販売東北
ケーオーデンタル株式会社
ケンテック株式会社
株式会社ジーシー
株式会社松風

シロナデンタルシステムズ株式会社
スリーエムヘルスケア株式会社
デンツプライ三金株式会社
株式会社トクヤマデンタル
株式会社ナカニシ

ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
白水貿易株式会社
株式会社白鷗
株式会社モリタ
株式会社ヨシダ (五十音順)